

SAP S/4HANA®導入効果を 「データ活用アセスメント×生成AI× SAP Business Data Cloud」で最大化へ

Fortience Consulting Inc.

Manager

五十嵐 洋樹

作成日：2025年8月6日

アジェンダ

- データ活用のトレンドとよくある課題
- データ活用の方法論・勘所
- データ活用アセスメントサービスのご紹介

登壇者紹介

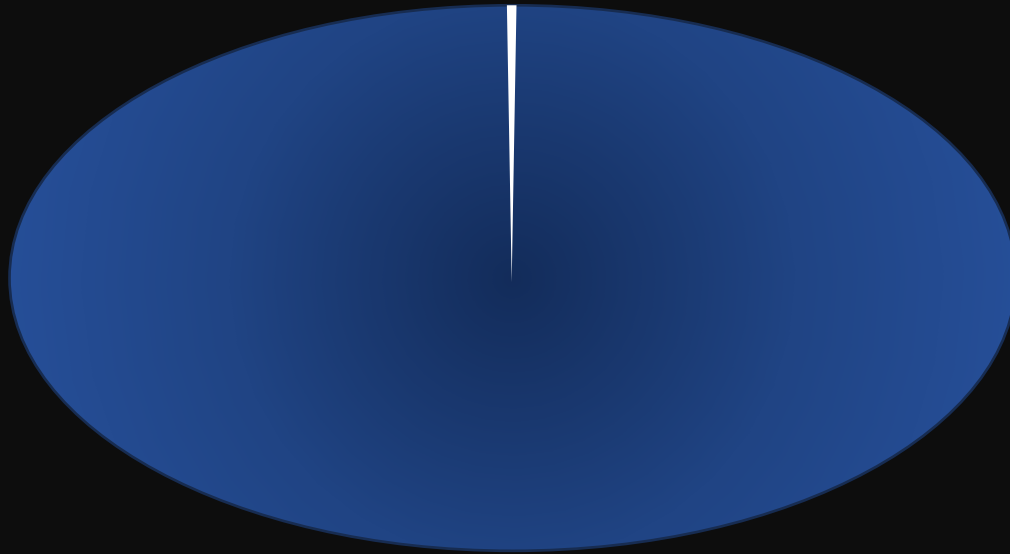


五十嵐 洋樹
Manager

- データ利活用コンサルティングチームリーダー
- 構想検討～実装～内製化まで
- 製造業中心のIT×OTデータ活用
- SAP BDCやAzureの知見

市場トレンド

「ツールをいれただけ」になっていませんか？



満足な効果が
だせていない

97%

データに対する生成AIの活用

生成AIに登場によりデータ活用の促進が容易になりました

いままで



これから



データ量

大容量データが必要

教師データを生成

データ加工

クレンジング・名寄せに苦勞

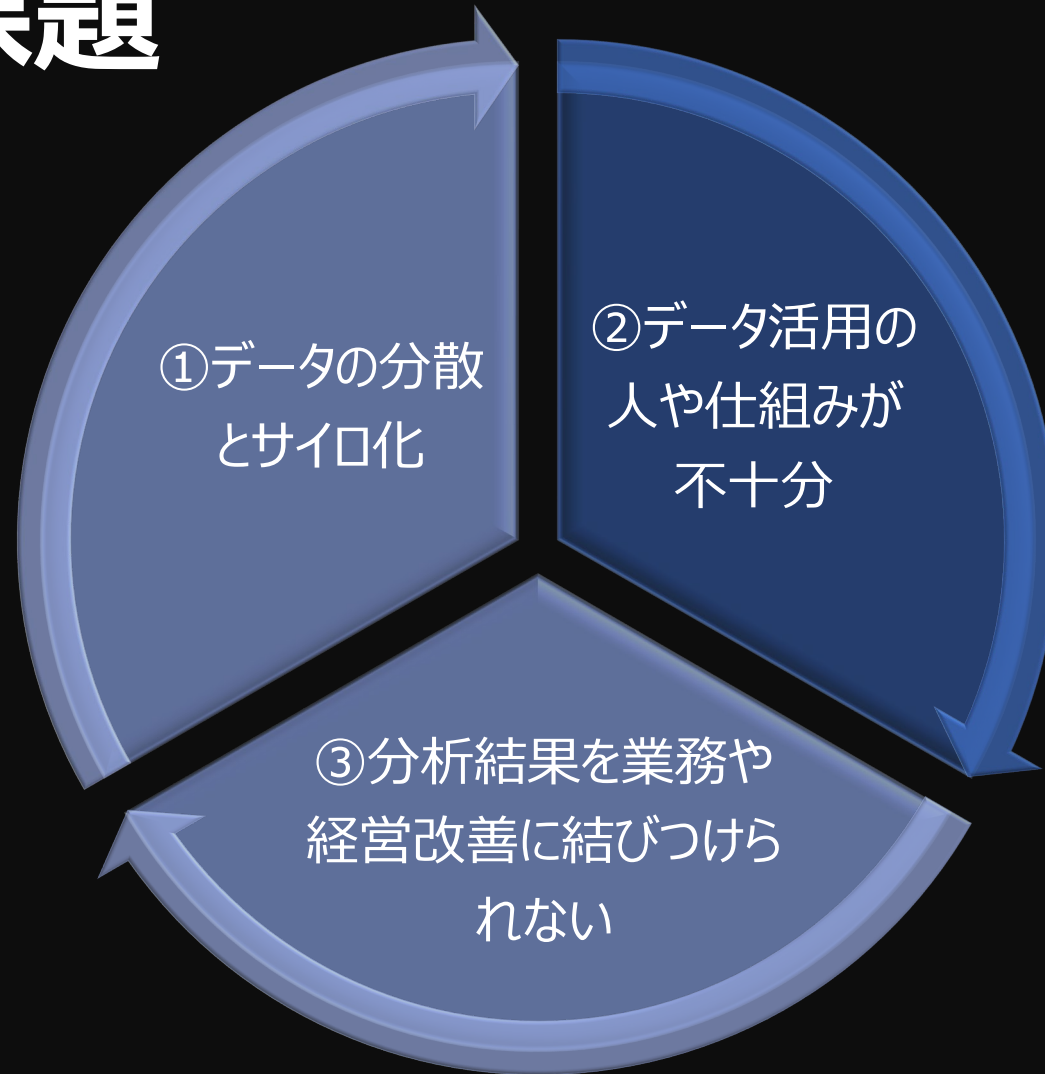
データ加工の自動化

データ分析

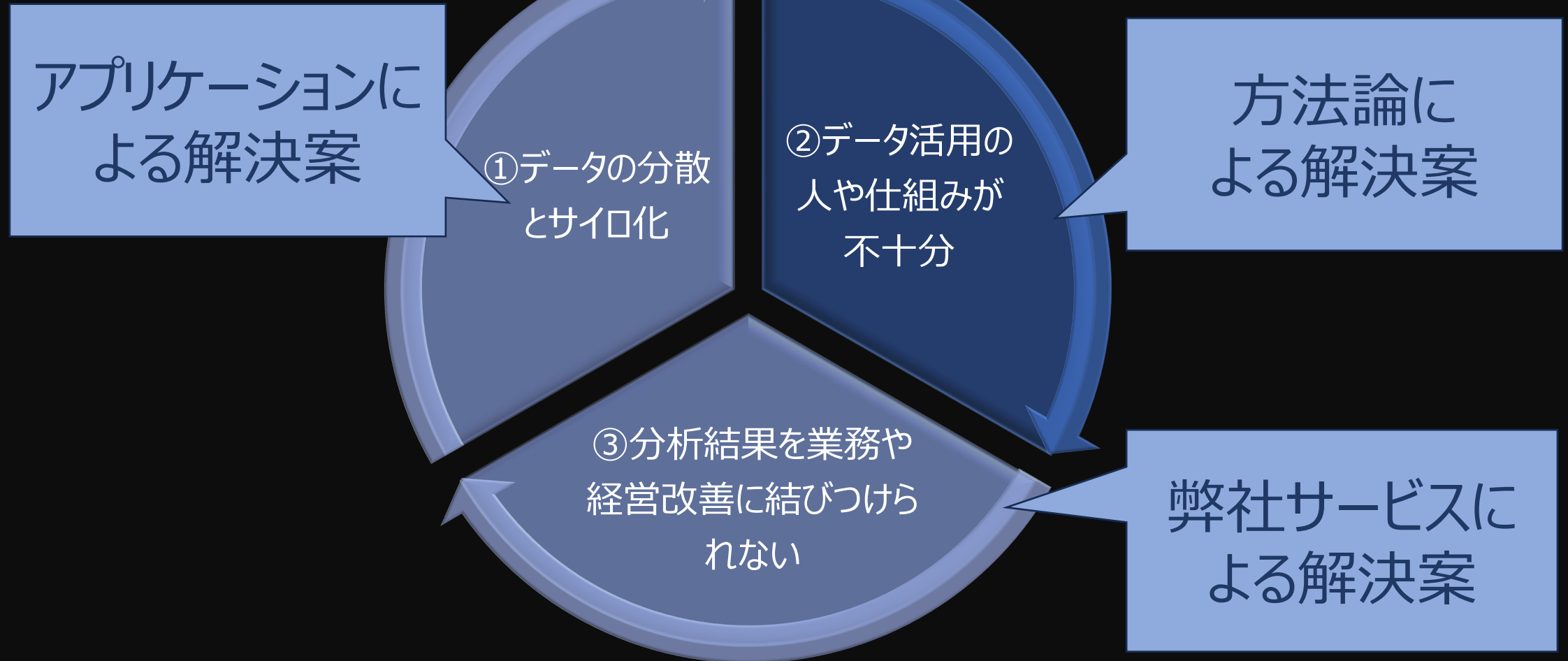
データサイエンススキルが必要

自然言語での分析指示

よくある課題



よくある課題



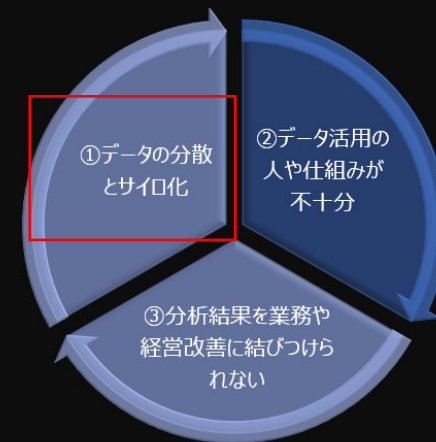
①データの分散に対する解決案

問題

データが散在しており、シナリオ
に対しどのようにデータと紐づけ
ればよいかわからない

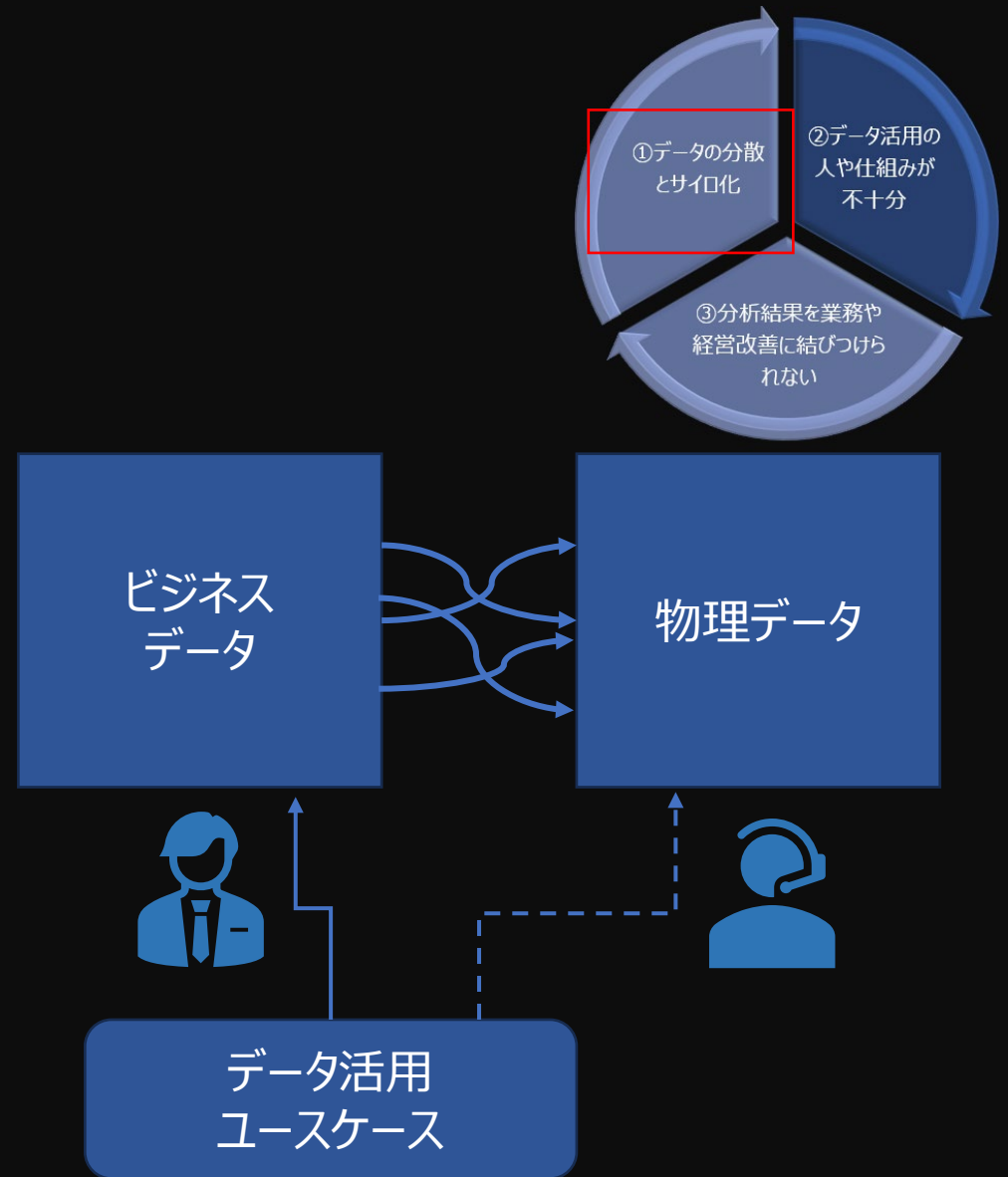
解決案

ユースケースとデータの紐づけ
を**SAP Business Data
Cloud**をつかって解決



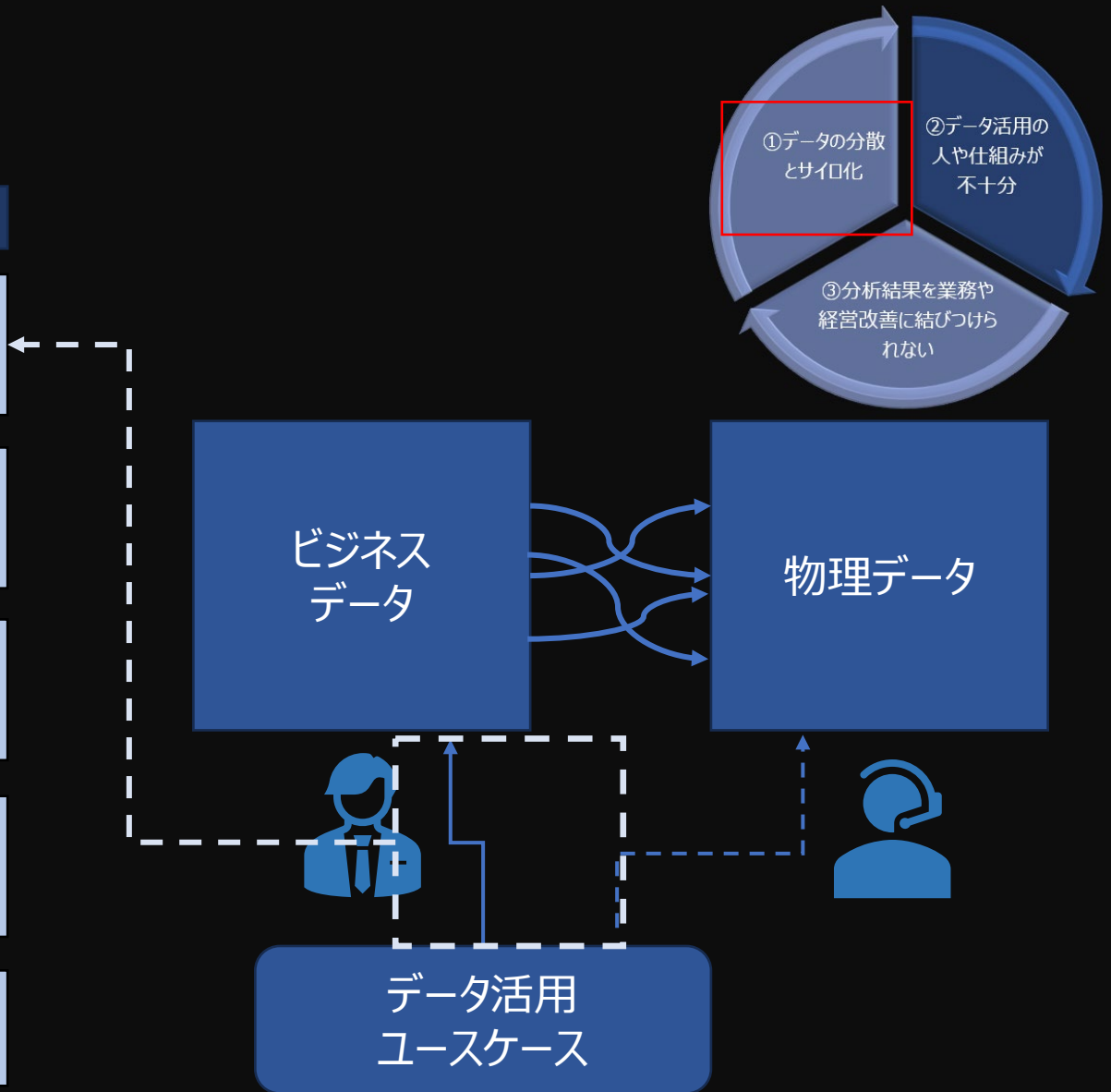
SAP BDCとは？

ソリューション	用途
Intelligent Applications	ユースケース
SAP Analytics Cloud	BIツール
SAP Datasphere	データ基盤
データプロダクト	データカタログ
	データソース (S/4 HANA)



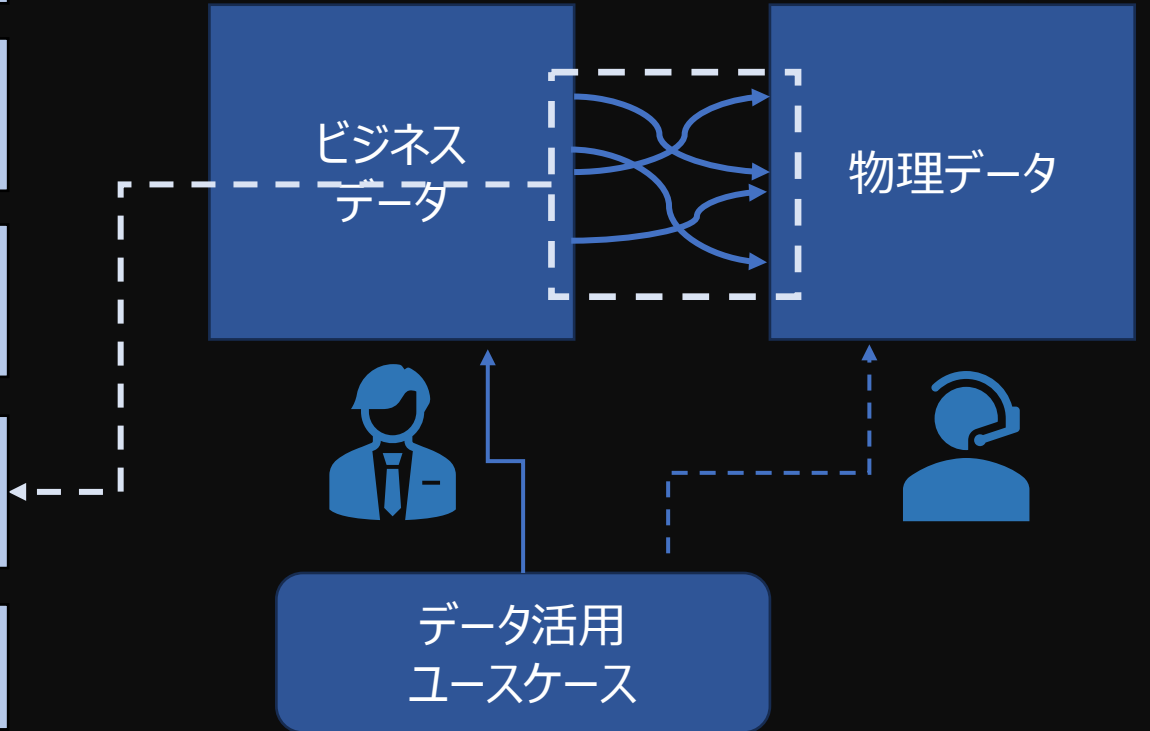
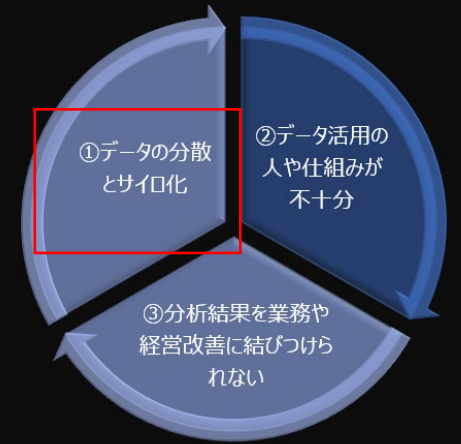
SAP BDCとは？

ソリューション	用途
Intelligent Applications	ユースケース
SAP Analytics Cloud	BIツール
SAP Datasphere	データ基盤
データプロダクト	データカタログ
	データソース (S/4 HANA)

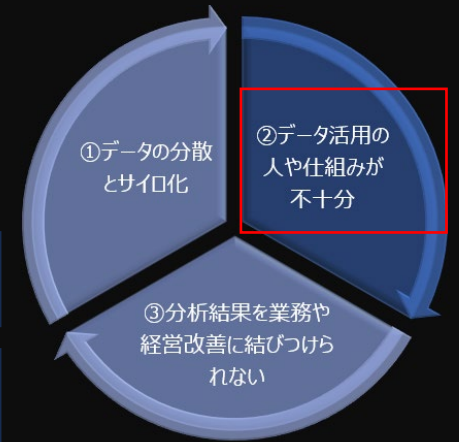
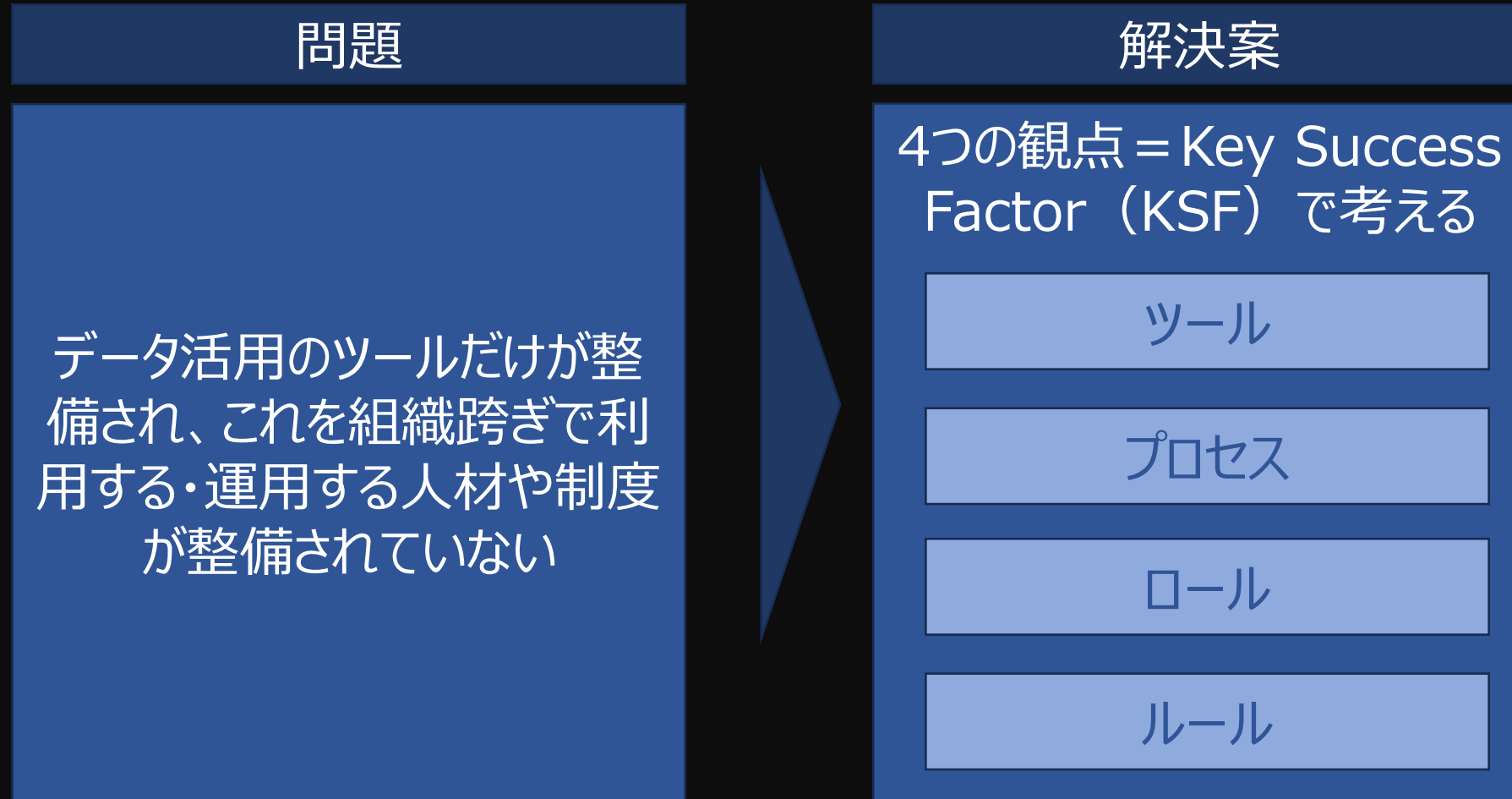


SAP BDCとは？

ソリューション	用途
Intelligent Applications	ユースケース
SAP Analytics Cloud	BIツール
SAP Datasphere	データ基盤
データプロダクト	データカタログ
	データソース (S/4 HANA)



②人や仕組みの課題に対する解決案

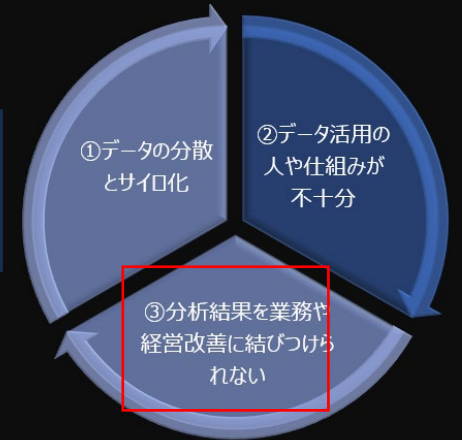
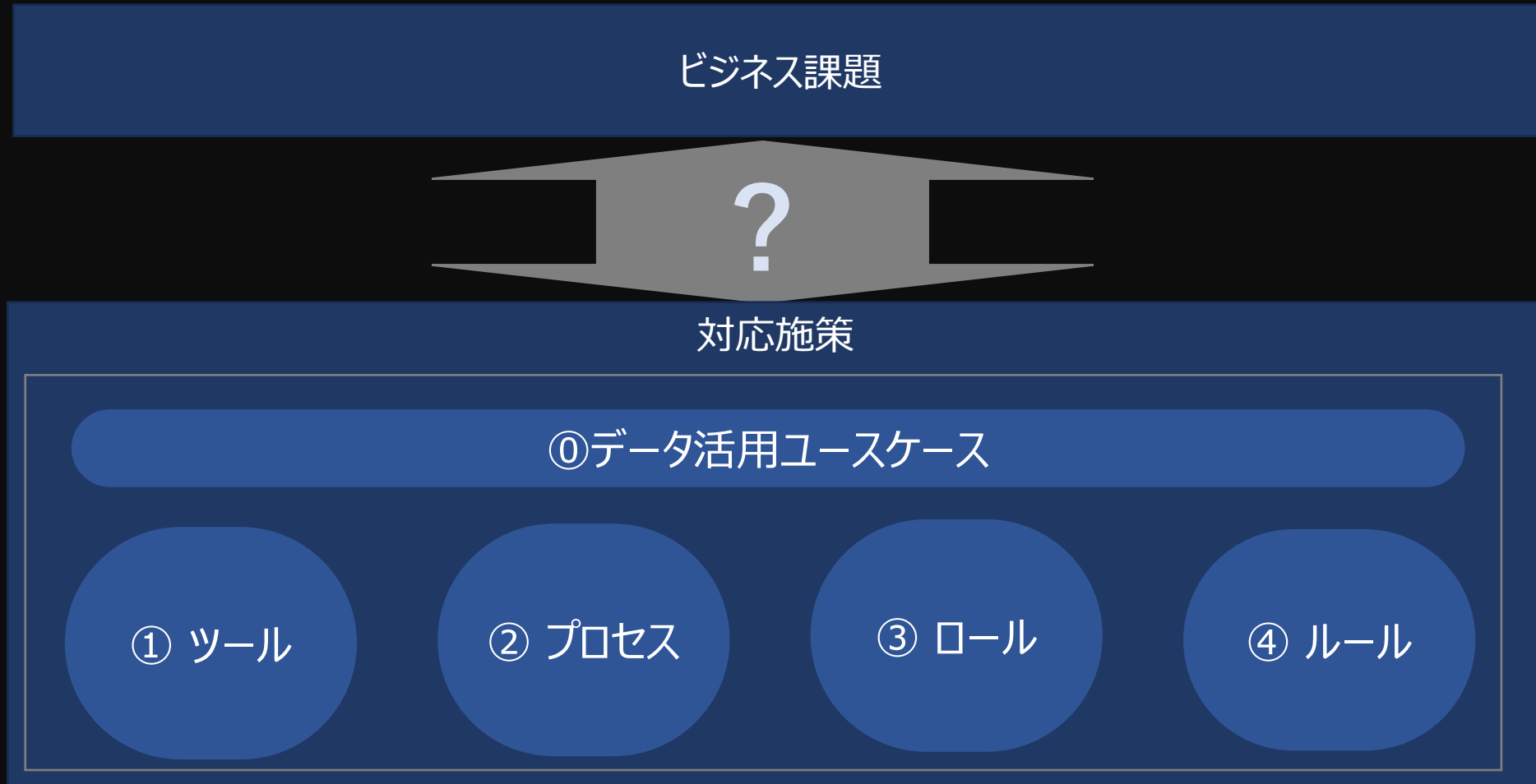


参考情報

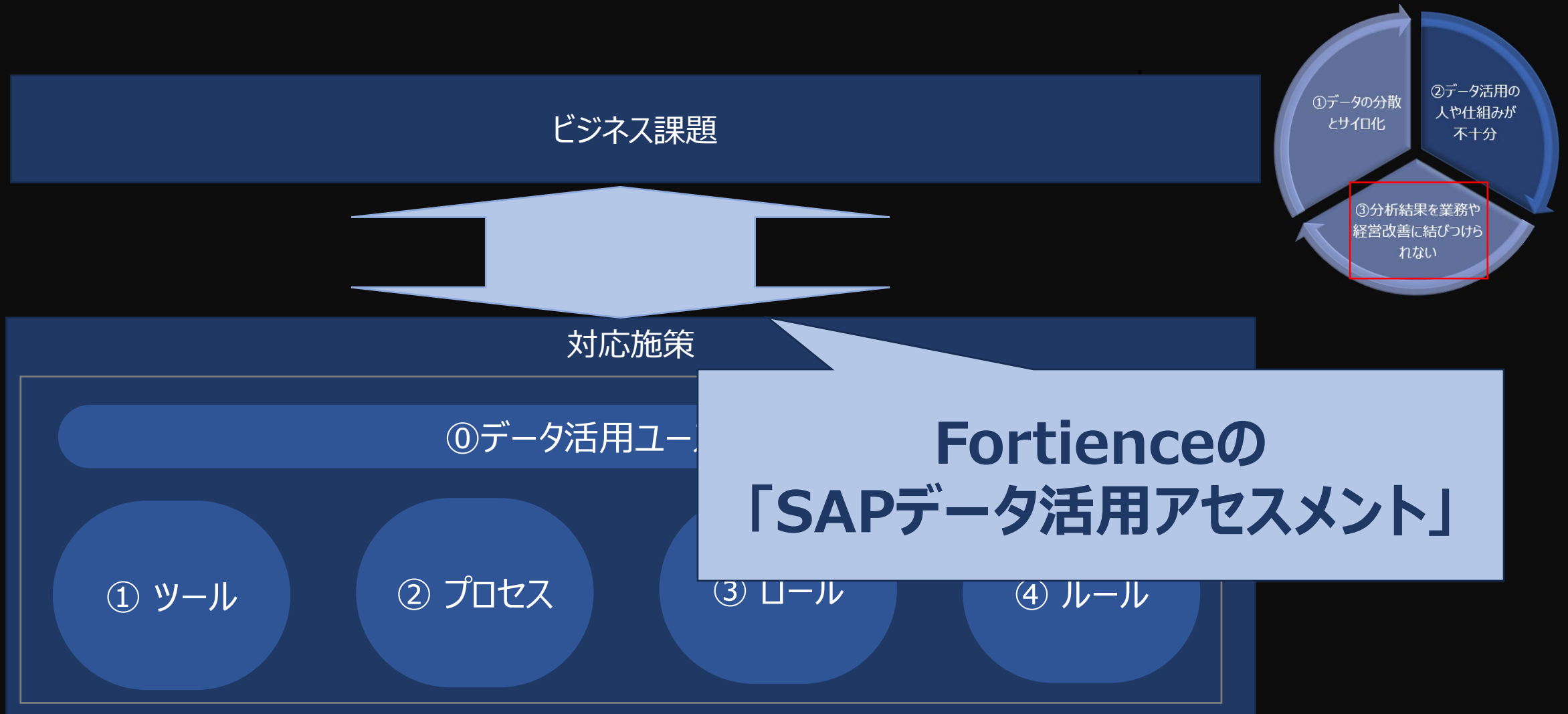
DX銘柄企業はツールだけでなく4KSFについて包括的に推進しています

		指標例	DX 銘柄	全体			指標例	DX 銘柄	全体
ツール		経営状況把握のための データ活用基盤構築	100%	84%	プロセス		データ活用による 新規ビジネス創出	100%	56%
		情報資産の分析・評価	97%	69%			データを踏まえた 経営層の意思決定	97%	67%
ルール		技術育成手段としての仕 組みの存在	100%	70%	ルール		全社最適仕組みの存在	84%	57%
		スキルマップ定義・育成 計画の存在	100%	63%			取引先とのガバナンスに 沿ったデータ連携	94%	46%

③ 業務とデータ活用の結びつけに関する解決案

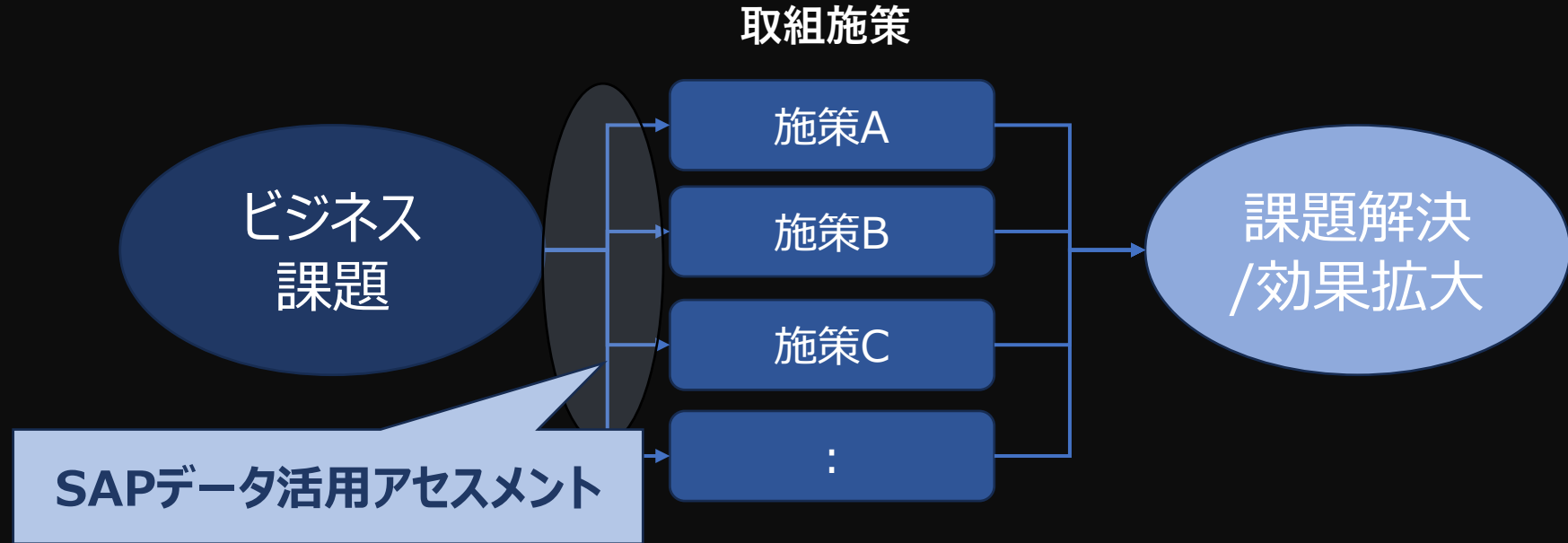


③ 業務とデータ活用の結びつけに関する解決案

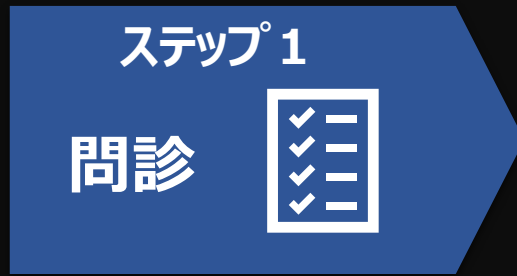


SAPデータ活用アセスメント紹介

考え方



実施 ステップ



サービス詳細



(問診)
アセスメントシート記入

(診断)
自動データ活用診断

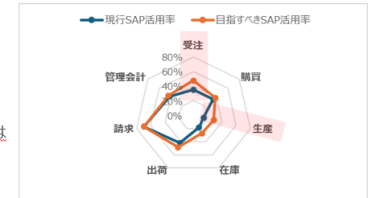
(協議)
ワークショップ

領域共通

ビジネスプロセス毎

診断結果サマリ

- 受注～管理会計までの7領域についてアセスメント実施
- 特に**受注・生産領域**について課題多く改善余地あり
- 総評
 - ✓ Excelリレーが多く発生しており業務効率および品質に課題がある
 - ✓ SAP標準プロセスやSAPデータの標準デザインおよび利用方法とは異なりSAPデータ活用に向けた懸念がある
 - ✓ 各システムの機能配置およびデータの意味が分からないなどガバナンス/コンプライアンスに関する課題がある



優先度		課題件数						
		受注	購買	生産	在庫	出荷	請求	管理会計
A	課題解決実現に向けて推進すべき	0	0	0	0	0	0	0
B	対策の実施判断を継続検討（優先度高）	6	2	6	1	1	0	2
C	対策の実施判断を継続検討（優先度低）	1	1	3	0	1	0	0
D	実施見送り/対象外/保留	0	0	3	0	0	1	1

ソリューションにより期待できる効果

- ✓ SAPに関わる業務の課題棚卸
- ✓ 課題に対する「データ活用」による解決案抽出
- ✓ 多様な観点による今後のSAP活用の施策策定

まとめ

データ活用の トレンド

- ✓ 97%の現状
- ✓ 生成AIがもたらす価値
- ✓ よくある3つの課題

データ活用における 3つの解決案

- ✓ BDCによる解決
- ✓ 4つのKSF

データ活用 アセスメントサービス

- ✓ アセスメントアプローチ
- ✓ 期待効果

改訂履歴

2025年08月06日 | 初版公開

2025年10月01日 | 株式会社クニエから、フォーティエンスコンサルティング株式会社へ社名を変更したため、社名や会社情報、ブランド情報を変更

FORTIENCE
CONSULTING

お問い合わせ先

フォーティエンスコンサルティング株式会社

info@fortience.com
03-3517-2292
www.fortience.com